教材番号 **4**

<「自分の親は将来の自分」期：「自分が親になるなんて」編－１>

対象（時間）：まもなく親になる人（110分程度）

親になるって！？　～命を授かる責任と喜び～

【ねらい】子どものいる生活を想像し，親になる心構えを持つ。

【準備物】学習者：筆記用具

主催者：名札，ワークシート，アンケート用紙

時間	アクティビティの展開	留　意　点	備　考
：	○名札付け（来た順に）	○全員が名札をつける。（ニックネーム可） ○男女混合が良いのか，男女別が良いのかは，あらかじめ決めておく。 ※妊婦さん対象の場合は，過激な運動は避け，気分が悪くなったときに休める場所を用意しておく。	※スケジュールを板書しておく。 ・机は講義形式
： （5分）	○ファシリテーター（学習支援者） 自己紹介，主旨・ルール等説明	○和やかな雰囲気づくりに配慮する。 ○写真を撮る場合は，予め了解を取る。（肖像権）	
： （10分）	アイスブレイク（雰囲気づくり） 「キャッチ」 ①円をつくり，全員の顔が見えるようにする。 ②全員，左手指で筒をつくり，左隣の人の前にその手を持っていく。 ③全員，右隣の人の左手指の筒の中へ，自分の右手の人差し指を上から入れる。 ④リーダーの「キャッチ」という合図で，自分は右手の人差し指を上に抜こうとし，右隣の人は左手指の筒を締めてキャッチしようとする。これを繰り返す。 ⑤数グループに分ける。	→「キャ，キャ，キャ，キャ，キャット」とか言ってだましてもよい。 →必要に応じて，男女別グループに分ける。	・机を撤去 ・グループ数に応じて，机を配置
： （15分）	<エピソードを読みましょう> ○エピソードを読み上げる。（P2上） ○設問（P2中）の記入 ○グループ内で意見交流	○三つの約束（発言の平等，人の発言を肯定，秘密の保守），ただし，言いたくないことは発表しなくてもよい。（パス有り）	
： （25分）	○データを読む。（P2下，P3上） ○設問（P3上）の記入 ○設問（P3下）の記入 ○グループ内で意見交流	→これは全国調査の平均であって，「実際にはこれ以上かかります」という説明を加える。 ○赤ちゃんが生まれるのは大変だぞ，という気持ちになれるように… ○でも，赤ちゃんが生まれるのは楽しいぞ，という希望と喜びが持てるように…	
： （30分）	<考えましょう，出し合いましょう> ○設問（P4上）に記入してもらう。 ○フリートーキング		
： （20分）	<学習を振り返りましょう>P4 ○ワークシートへの記入 ○グループごとに発表 ○ファシリテーターの話	○あえて「子育てコスト」という切り口を提示した教材であり，本旨は「親になるという自覚」を促す教材であることを説明する。 ※時間があれば県民の声も読む。（県民の声は必ずしも「模範解答」ではなく，いろんな意見があるということを示すためのもの）	
： （5分）	○終了・片付け ○アンケート記入	→参加者全員で行う。 →アンケート記入者から流れ解散	・現状復帰

〈メモ〉